

新生伊方小スタート

く夢と希望に満ち溢れた新1年生く



伊方小学校入学式

ふれあいいかた

生涯学習だより

【町内小中学校入学式】

4月8日(月)、町内の小学校5校、中学校3校で入学式が行われました。小学校へは50名の児童が、中学校へは56名の生徒が入学しました。

伊方小学校は水ヶ浦小学校と統合後、最初の入学式となりました。

5月号

令和元年5月1日発行 No.169

■発行 伊方町教育委員会

■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

学校通信

転入先生 こんにちは！
町外から赴任された
先生方を紹介します。



◆三机小学校



下石雅樹 校長

前任地 大洲市立大洲小学校

今年度より三机小学校でお世話になります。これまで、旧北宇和郡、旧喜多郡、大洲市、八幡浜市と様々な地で勤務してきましたが、伊方町の勤務は初めてとなります。伊方町の魅力を感じながら、早く学校や地域に慣れ、子どもたちのために精一杯がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◆三崎小学校



藤本泰斗 主事

前任地 三崎小学校(西部共同事務室)

今年度から三崎小学校(西部共同事務室)でお世話になります。4月からの新規採用のため慣れないことばかりで、毎日あたふたしております。また、三崎に来るのも初めてでわくわくと不安が入り混じっております。少しでも早く、仕事に地域に貢献できるように頑張っていきます。沢山ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。

◆瀬戸中学校



平家良則 校長

前任地 八幡浜市立松柏中学校

10年ぶりの伊方町勤務となりました。町内を移動していると懐かしい顔に出会え、心丈夫に感じています。瀬戸中学校の環境も素晴らしく、時折きこえる波の音もとても気に入っています。これから生徒たちと一緒にいろいろな活動に取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

◆九町小学



栞田 麻美 養護教諭

前任地 宇和島市立天神小学校

14年振りの伊方町での、初めての母校勤務となりました。当時とは校舎や校歌が変わって少し寂しく思いましたが、「生き生き・にこにこ・こつこつ」の校訓は今も変わらずにあり、懐かしく思いました。この校訓を心に留め、九町小学校の子どもたちと共に、日々、頑張りたいたいと思います。よろしくお願いたします。

◆大久小学校



藤堂玄人 校長

前任地 八幡浜市立宮内小学校

この度の異動で、昇任校長として大久小学校に赴任しました。初めての伊方町勤務です。大久小から望む海の絶景に日々感動し、心を癒されるとともに、危機管理をしっかりとしなければと思っております。伊方町のよき伝統や文化を学び、伊方町教育推進の一助となれるよう精いっぱい頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◆伊方中学校



柳澤義文 校長

前任地 八幡浜市立保内中学校

今年度より、伊方中学校でお世話になります。伊方中では、初任者の昭和六十二年度から二年間、平成二十一年度から二十七年まででの七年間に続き、三回目の勤務になります。昭和、平成に引き続き、令和の時代でも勤務できることに深いご縁を感じています。新たな役職の中で、伊方の子どもたちのために精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

前任地 大洲市立大洲北中学校



中岡靖典 教頭

今から二十七年前、講師ではありましたが教員としてのスタートをきったこの伊方町で再び勤務することができるとは思ってもいせんでした。このご縁を大切にしながら地域とのつながりを少しずつ深めたいと思っております。また、伊方中の生徒たちのために精一杯頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。

前任地 八幡浜市立江戸岡小学校



平田徹 事務係長

伊方小での新規採用以来、5年度目の伊方町勤務になりました。3年前には、八幡浜市〜西予市〜大洲市〜内子町を転々として、おかげで、伊方中学校で退職することができました。まだまだ力不足のため、2年間八幡浜市で武者修行をして、帰ってまいりました。伊方町のため微力ではありますが、力いっぱい働きたいと思っております。





井上 太 教頭

前任地 八幡浜市立八代中学校

5年ぶりの伊方町勤務になります。また、三机小学校で新規採用として3年間お世話になっており、とても懐かしく思います。校歌にも「潮の響き聞きながら」「木々の息吹を感じつつ」「流れる雲を追いながら」とあるように、自然豊かな環境の中、伊方町の子どもたちと共に一生懸命に頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



三好正隆 教諭

今年度から瀬戸中学校で世話になることになりました。メロディラインに咲く満開の桜に感動するともに、初めての伊方町勤務に緊張しております。理科を通して生徒を笑顔にできればと思います。初めてのことはありますが、迷惑をおかけいたしますが、若さを武器に一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

町内小・中学校の先生方を紹介します。

伊方中学校 (17名)

職名	氏名	前任校
校長	柳澤 義文	保内中
教頭	中岡 靖典	大洲北中
事務長	宮下 和昭	
教諭	阿部 由紀子	
//	西山 博	
//	垣内 洋範	
//	三好 あかね	
//	黒田 勝俊	
//	堀内 和美	
//	松下 智和	
//	阿達 憲興	
養教	上野山 由子	
事務係長	河野 暁子	
事務係長	平田 徹	
A L T	ジュリア・クックリ	
特支	是澤 恵理	
用務員	林 文	

瀬戸中学校 (12名)

職名	氏名	前任校
校長	平家 良則	松柏中
教頭	井上 太	八代中
教諭	松本 隆	伊方中
//	河野 一郎	
//	得能 明美	
//	徳田 球貴	
//	篠澤 朋子	三崎中
//	上甲 雅史	新採中
//	三好 正隆	伊方中
養教	山口 宣子	
A L T	メガン・グリーソン	
用務員	小池 藍	三崎小

三崎中学校 (12名)

職名	氏名	前任校
校長	米田 功	伊方中
教頭	浅野 長武	
教諭	有馬 新太郎	
//	河野 晃男	
//	都築 伴成	
//	白井 未来	
//	加藤 知己	
//	中島 慎二郎	
養教	井上 知子	
指導員	中村 徳幸	
A L T	ウェルズ・ウィリアム	
用務員	増田 由香里	

三机小学校 (11名)

職名	氏名	前任校
校長	下石 雅樹	大洲小
教頭	橋本 照幸	
教諭	藤原 かよ	水ヶ浦小
//	井上 初美	
//	古田 耕治	
//	青石 加世子	
//	松下 理香	九町小
//	和田 学	愛大研修
養教	井上 枝美	瀬戸中
特支	竹内 のりこ	
用務員	石崎 たつみ	

大久小学校 (7名)

職名	氏名	前任校
校長	藤堂 玄人	宮内小
教頭	野村 雅英	
教諭	坂本 美恵子	伊方小
//	白石 美保	
//	朝井 豊記	
養教	山下 若美	
用務員	稲井 亀代子	

三崎小学校 (16名)

職名	氏名	前任校
校長	柳 希彦	三机小
教頭	田原 久嗣	
教諭	井上 富子	
//	田中 賢治	
//	三根生 和也	
//	大岩 文子	
//	速水 和寛	
//	松本 由里	
養教	浅野 恵	三机小
事務係長	福島 透	
主任	三好 さつき	伊方中
主事	藤本 泰斗	新採小
特支	古田 初恵	九町小
//	清水 裕枝	
//	山下 さおり	
用務員	松本 敬美	三崎中

養教・・・「養護教諭」の略
栄教・・・「栄養教諭」の略
特支・・・「特別支援教育支援員」の略
指導員・・・「教育活動指導員」の略
A L T・・・「外国語指導助手」の略

伊方小学校 (15名)

職名	氏名	前任校
校長	山本 義博	三崎小
教頭	仙波 靖	
教諭	三根生 民江	水ヶ浦小
//	中元 理香	水ヶ浦小
//	眞柴 寿子	
//	都築 史子	
//	阿部 雅弘	
//	都築 希	
//	佐々木 治彦	
養教	市尾 香	水ヶ浦小
栄教	井上 貴世	
A L T	カシミア・リー	
特支	青野 美津穂	
//	山本 沙也佳	
用務員	松平 采子	

九町小学校 (12名)

職名	氏名	前任校
校長	竹上 正也	大久小
教頭	大石 友紀	瀬戸中
教諭	眞矢 覚	
//	河野 仁志	
//	清水 秀美	水ヶ浦小
//	曾我 智一	伊方小
//	井上 久美子	
//	菊池 真由美	
//	野村 留美	天神小
養教	榎田 麻美	
特支	楠 千恵	
用務員	清家 由美	水ヶ浦小



いかたおえかきひろば

中央公民館

4月3日(水)4日(木)の2日間、中央公民館で「いかたおえかきひろば」を開催しました。

小学生を対象に絵画制作活動を通して、絵を描き表現するおもしろさや、作品ができる喜びを味わってほしいと長年、ボランティアで川上ひとみ先生に講師をしていただき、毎年春に全国「かまぼこ板の絵」展覧会へ作品を出展しています。

今年初めて参加した子どもや、昨年に引き続き参加している子どもたちもあり、真剣にかまぼこ板に向かい、それぞれが思い思いの絵を描いていました。また、川上先生の熱心な指導もあり、絵の描き方や色の塗り方等細かいところまで丁寧に作品を仕上げ、より良い作品が



完成していました。この中から一つでも多く入賞作品が出ることを期待しています。

また、中央公民館のロビーにおいて昨年の展覧会へ出展した作品を展示していますので、是非お近くに来た際はご覧ください。



防災教育及びお楽しみ演芸会 ～町見老人大学～

町見公民館

3月1日(金)町見公民館で、消防署第2分署の方をお招きし、防災教育及びお楽しみ演芸会を開催しました。

防災教育では、地震体験車を利用した地震体験、消火器を使用した消火訓練及び煙体験、非常持ち出し備品についての確認及び使用方法等を行いました。地震体験車では過去の大地震の揺れを体験し、怖さを知ることができました。消火訓練及び煙体験では、一般家庭にある消火器を使用し、消防士指導の下での消火訓練及び火災時の煙体験を実施しました。また家庭に備えてある非常持ち出し備品について、中身の確認や使用方法

について等、丁寧に指導していただきました。

また毎年行われているお楽しみ演芸会では、9名の方が歌謡を披露しました。日頃の練習の成果を十分に発揮し、大変盛り上がりました。

今年度も魅力ある楽しい老人大学を実施していきますので、是非ご参加いただけますようよろしく願います。



非常用備品確認



消火訓練



地震体験

伊方町人材育成事業の募集

◆目的

地域活性化の担い手となるため、意欲的に学習及び研修に参加する個人または団体に経費の全部または一部を助成することにより、有用な人材の育成を図ることを目的とする。

◆応募資格

この事業の目的を理解し、意欲的に参加を希望する者で、次に掲げる要件を満たすものとする。

- ・町内に在住し、1年以上を経過した者、またはその家族が伊方町内に居住している者であること。
- ・町税を完納していること。
- ・現在及び将来、地域・職場及び団体等において活発な行動が期待できる者であること。

◆募集人員

- ・地域リーダー育成事業
- ・技術修得事業
- ・海外研修事業
- ・その他特に人材育成に寄与すると認められる事業

◆募集期間

- ・随時受付中

※詳しい内容については、生涯学習室（38-2661）までお問い合わせいただくか、伊方町ホームページをご覧ください。

伊方町教育委員会事務局 スポーツ推進室の新設について

伊方町教育委員会事務局内に、4月1日よりスポーツ推進室が設置されました。スポーツ推進室ではスポーツに関するイベントの開催や、体育施設の貸し出し、全国大会出場への町からの参加助成の手続き等、社会体育に関するあらゆる事業を担当します。

◆主な業務について

- ・スポーツ推進の総括及び関係機関との連携。
- ・社会体育施設の管理運営に関すること。
- ・生涯スポーツの振興に関すること。
- ・スポーツ関係団体等の指導育成に関すること。
- ・スポーツ関係の会議に関すること。
- ・学校体育施設の開放事業に関すること。等

【お問い合わせ】

伊方町教育委員会事務局
スポーツ推進室

TEL：38-2661

FAX：38-1179



4月8日（月）、町内の小・中学校で入学式が行われました。昨年度末で閉校となった水ヶ浦小学校と統合した伊方小学校では、新入生27名が在校生や先生・来賓方にあたたかく迎えられました。

小学校入学という人生の新たな節目を迎え、終始緊張の面持ちでしたが、式の最中も先生の指示に従い、



ピカピカの1年生が仲間入り

町内小・中学校で入学式

しっかり成長した我が子の姿を見て保護者の皆様も頼もしさを感じている様子でした。

これから始まる新生活に不安もあると思いますが、それ以上に、夢と希望に満ち溢れた表情をしていました。

今年度、入学された町内小学生50名、中学生56名のみなさまのご活躍をお祈り申し上げます。



【在校生から歓迎のあいさつを受ける新入生】



図書館だより



5月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○…おはなし会 □…休館日

利用案内

■開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時

■休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日の時はその翌日も）
祝日・月末図書整理日・年末年始・蔵書点検日

■返却について

町見公民館・瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地 TEL (0894) 38-0607

ピップスおはなし会のご案内

～ 5月のおはなし会 ～

日時：11日（土）・25日（土）午後1時30分～

場所：図書館 おはなしコーナー

対象：どなたでも参加できます♪

絵本や紙芝居など、たのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね！

2019年・第61回こどもの読書週間 「どは読書のど」イベント開催中!



◆期間：4月23日（火）～5月12日（日）

2019年のおすすめ図書展示や、子ども向けイベントを行っています。ぜひお越し下さい。

「読書の記録」満期第1号が誕生しました



3月27日（水）、辻希さん（湊浦）が「読書の記録」満期第1号となり、河野教育長から認定証と記念品が贈呈されました。辻さんは約1年3か月で記録帳1冊分にあたる336冊の本を読み切り、現在2冊目の記録を始めています。

※「読書の記録」とは…図書館で借りた本を記録帳に印字するサービスです。

新着図書

《一般書》

『とめどなく囁く』	桐野 夏生／著
『呪護』	今野 敏／著
『シーソーモンスター』	伊坂 幸太郎／著
『マジカルグランマ』	柚木 麻子／著
『帰還』	堂場 瞬一／著
『生まれ変わり』	ケン・リュウ／著
『サバティカル』	中村 航／著
『落花』	澤田 瞳子／著
『カゲロボ』	木皿 泉／著
『マリコを止めるな!』	林 真理子／著
『思わず考えちゃう』	ヨシタケ シンスケ／著
『トコトンやさしい養殖の本』	近畿大学水産研究所／編
『小さな空間を生かす素敵な庭づくり』	山元 和実／監修 ほか

《児童書》

『いないいないばあ! どうぶつ』	さくらい ひろし／しかけ、Taji／え
『ぼくらはなかよし、ラン、ラン、ラン!』	ジェニ・デズモンド／作
『あるくくま』	谷川 俊太郎／文、祖敷 大輔／絵
『きょうなにしていた?』	はまの ゆか／さく
『いまのわたしにできること』	リサ・パップ／作
『どうぶつたちのうた』	二宮 由紀子／ぶん、中新井 純子／え
『嵐をしずめたネコの歌』	アントニア・バーバー／作
『とびきりおかしなマラソンレース』	メーガン・マッカーシー／作
『モノ・ジョーンズとからくり本屋』	シルヴィア・ビショップ／作
『かなしきデブ猫ちゃん』	早見 和真／文 ほか

新しく購入した本は右記の図書館ホームページからもご覧いただけます。URL: <http://www.town.ikata.ehime.jp/site/tosyokan/>

佐田岬半島の自然 スライド上映会 (第143回)

5月22日(水) 19時～

今月のテーマ

「帰ってきた夏鳥歓迎会」

※入場無料・お気軽にお越しください。

町見郷土館から

タンポポ調査に参加してみませんか。



町見郷土館では、『タンポポ調査西日本2020』に参加しています。過去の調査で、佐田岬半島には在来種・外来種あわせて6種類のタンポポが生育していることが分かってきました。調査は誰でもできる簡単な作業。タンポポの咲いている場所を調査票に記録して花や綿毛があればその一部を取るだけ！興味ある、参加してみたいという方は、町見郷土館までご連絡ください。

◆ 今月のきょうどかん ◆

2019年 5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○=夜スライド上映 □=休館日

TEL・FAX 39-10241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習室
開館時間 9:30～16:30
休館 月曜日 祝日の翌日ほか

佐田岬のタンポポ

春の身近な植物タンポポ。五年おきにおこなわれる「タンポポ調査西日本」(同実行委員会主催)に参加して、現在佐田岬半島には六種類のタンポポが確認できることが分かっています。そのうち二種は外来種、四種は在来種です。見分けポイントは大きく二つ、①花の色と②総苞外片。いくつかご紹介しましょう。

外来種のセイヨウタンポポとアカミタンポポは、工事等で外から土砂が入った場所に多そつです。総苞外片が下に反り返っています。違いは種の色で、アカミは文字どおり赤い色をしています。在来四種はいずれも総苞外片が閉じるか上に開

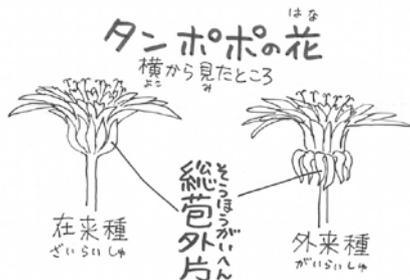
佐田岬民俗ノート

168

	花の色	総苞外片	備考
在来種	シロバナタンポポ	白	上開き まれに黄花あり
	キビシロタンポポ	クリーム色	閉 愛媛RED 準絶滅危惧NT
	ヤマザトタンポポ	レモン色	閉 愛媛RED 絶滅危惧II類VU
	トウカイタンポポ	黄色	閉 半島部では希少
外来種	セイヨウタンポポ	黄色	下開き
	アカミタンポポ	黄色	下開き 種が赤い

く感じて、そのうち白花はシロバナタンポポ。黄色い花は、トウカイタンポポとヤマザトタンポポ(後者はレモン色っぽい)があり、その中間でクリーム色(薄黄色)をしたキビシロタンポポも確認されています。

とくにキビシロは「吉備白」つまり岡山県で最初に見つかったものです。佐田岬・八幡浜・大洲方面でもみつかっており、本当にまったく同じものかどつかは、さらに今後の調査が必要です。



佐田岬半島の自然の保全や開発の度合いを見る指標にもなるタンポポ。みなさんのお住まいの周辺はいかかですか。

取材協力・松田久司様
ありがとうございました。

前号の訂正 ×小茂田公雄→○古茂田公雄



「士農工商」が間違っていたのは知っていますか

生涯学習室

これまでの教科書には「士農工商」は江戸時代である」と書かれていました。しかし、現在ではどちらも教科書から消えています。「士農工商」という表現は小学校では2000(平成12)年までにすべて消え、中学校に関しても、今は使われていません。

「士農工商」はピラミッド型で学んできましたが、この身分制度は、江戸時代に存在していません。「士農工商」は、元々は今から3000年前の中国の文献に出てきます。それを私たちはあたかも日本の言葉であるかのように考えてきたのです。

中国での意味はピラミッドではありません。中国では皇帝がいて、その下に民(たみ)がいます。職業で分類するならば、「士農工商」は横並びで4種類です。民全体を表すことから「みんな」という意味でも使われていました。これが中国の「士農工商」の考え方です。この言葉自体は、奈良時代にすでに日本にきています。

関連して「士」という文字ですが、「武士」ではありません。例えば、大学を出れば卒業証書に「学士」としての称号がつけられます。

税理士、会計士など何らかの専門家、あるいは役人という意味で使われてきました。3000年前の中国の言葉を、わずか1500年前の江戸時代の身分制度に適用することは、無理な話なんです。

では、「士農工商」という表現が今の教科書でどうなっているかというと、武士と百姓、町人という3身分に変わっています。そして、職業で分けずに田舎に住めば百姓と呼び、町に住めば町人と呼び、武士が百姓、町人を支配しているのが現実のあり方です。

〈上杉 聰氏の講演より〉

新しい資料の発見により、教科書が書き換えられ、従来の常識がくつがえされることがよくあります。

生涯学習室や各公民館では「地区別人権・同和教育懇談会」で新しい法律や考え方について話し合うことができるよう工夫しています。年に一度の「地区別懇談会」に出席し、人権に関する理解を深めてください。



Jr スイミングスクール

学校水泳が始まる前に泳げるようになりたい!!

- 曜日：毎週水曜日(中級のみ)
：毎週木曜日(初級・中級・上級)
- 受講料：3,200円(4回/1期)
- 時間：初・中級 16:30 ~ 17:20
：中・上級 17:30 ~ 18:20
- 定員：各コース10名
- 対象：5才~小学6年生
- 申込方法：事前にお電話が来館して申込み下さい。

『5月スポセン休館日のお知らせ』

- 通常休館
5月7日(火)・13日(月)・20日(月)・27日(月)

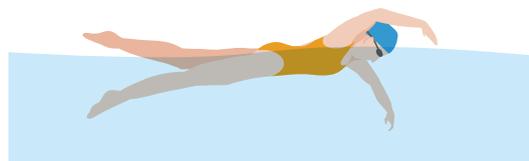
以上お間違えのないようお願いいたします。

泳げない人大歓迎!!

☆大人の水泳教室☆

泳げない方、泳ぎが苦手な方を対象に、クロールを練習いたします。泳げない方でも安心してご参加ください。

- ◇開催期間：5月8日
- ◇曜日：第2水曜日
- ◇受講料：500円
- ◇時間：19:00 ~ 19:50
- ◇定員：10名
- ◇対象：一般成人男女
- ◇申込方法：事前にお電話が来館して申込み下さい。



お問い合わせは、伊方スポーツセンター 電話38-1100または38-0776へ



俳句

伊方俳句会

度忘れの人の名浮かぶ春炬燵
 渡辺日出子
 九十九坂峠越えれば桜盛り
 石井義夫
 降り注ぐ桜吹雪に年齢忘れ
 山寄美喜
 古里や宮の大木芽吹きけり
 上田サチ子
 紺碧の空のすがしき花の冷え
 井上良枝

北斗の会

花菖蒲令和言祝ぎ凛と咲く
 木戸悦子
 新元号日本列島躍進す
 足利敦子
 長閑さやひねもす鮎を煮る厨
 尾崎多喜男
 酔味嗜和え味上々のわけかな
 伊藤植美
 月おぼろ人工関節共に生き
 井上奈津子

あみだ句会

啓蟄の鯉は水面に出て泳ぐ
 宮部タミエ
 春念仏大数珠投げて終るなり
 玉里宏子
 春愁や津波原発八年日
 平尾由賀
 草餅の香り豊かや春彼岸
 宮本喜美子
 このごろはやはり恋しい陽なたほこ
 加藤尚子

「アハミシグ」す狭庭に華やぐチエリッパ
 上田幸香
 満開のウオーク街道草じらみ
 上田益男
 一年生上着の袖の丈長し
 二宮壽賀子
 雀二羽ぴよこんとお辞儀春の雨
 宇都宮睦子

四温晴木々は梢を弾ませて
 佐々木順子
 目覚めれば静まる湾よ春はそこ
 藤村富士子
 芽おこしの雨細く細く降る
 阿部ヨシ子
 辞書を引く手のもどかしき春机
 松本光子

庭先の椿の花みて鳥が舞う
 上本タケ子
 庭先で日増しにふくらむ桜花
 山本幸子
 白もくれん我も我もと空あおく
 中村まゆみ
 雛祭り歌う園児にほつりと
 山畑とみ子
 そよ風が春一番と早変わり
 山本久吉
 深緑まだら模様山桜
 中村孝
 あみだ池奥の細道花白し
 梶谷栄一
 天青く地平はおぼろの入日かな
 高月仁

**伊方町歴史文化交流事業補助金の
 交付要綱を定めました!!**

◆目的
 伊方町内の地区または地域の有志による任意団体が実施する「町の歴史・文化に根ざした地域・団体間交流事業」に対して補助金を交付するものです。

◆対象となる事業
 歴史的な背景に基づく町外の地域・団体間との継続的な交流事業

◆対象経費
 補助事業の実施に要する経費のうち交通費・宿泊費・交流会等に係る経費

◆補助金額
 補助対象経費の2分の1以内で上限は20万円

※詳しくは、町ホームページ、または下記へご連絡ください。
 お問い合わせ 教育委員会事務局生涯学習室 (Tel.0894-38-2661)
 または、町見郷土館 (Tel.0894-39-0241)